

バングラデシュの子どもたちと濱崎主任



今回は、今年度一月号で少し紹介致しました、バングラデシュでの海外事業の経過をお伝えいたします。

バングラデシュは人口一億五千万人、面積は北海道約二つ分の人口密度が高い国です。まだ社会インフラの整備が進んでおらず、世界最貧困国の一つに数えられます。

マンゴリーの豊かな生産国で、左の写真のように森林が生い茂っています。国内での一日の取引は約三千トンを、これは日本が一年で輸入するマンゴリーの約三分の一に相当します。バングラデシュで作られるマンゴリーは、熟しても写真のように青く中は鮮やかなオレンジです。糖度が二〇〜二五と大変甘いので、添加物や砂糖を一切使用しないドライマンゴリーを、来年から試作で作っていきます。今年度中は、バナナなどの果物でも試作を行います。



(上)マンゴリー森林
(右)カットしたマンゴリー

また、エコサントイレ建設に協力しています。エコサントイレとは、大小の便をわけて肥料に使えるようにしたり、様々な菌の繁殖や感染症を防ぐ高機能なトイレで、途上国を衛生面で支援します。こうした開発支援活動を含めて今後も事業を進めていきます。



市場の様子



組織改編後…第二工場

★第二工場内で目標とすること
「少数精鋭」の集団を目指しています。納期を守るためには個人の精度の高さが求められるので、一人一人の力が重要です。また、男性が五名と少ないため、様々な業務をサポートしあえる「多能工化」も進めています。



納期があるため業務に追われる日が多いですが、自分の事だけではなく全体の動きを把握しなければいけないので、慣れるまで少し大変でした。また、業務改善目標として時間短縮に努めています。

組織改編後、工場長になった古本さんに現在のお話を伺いました。

★工場長になって始めたこと、変わったこと、大変なこと
毎日の連絡事項の共有、安全意识を高めるため、朝礼を習慣づけました。



第二工場では古本工場長をはじめ、現在一六名の従業員の方が働いています。オハラ様構内での作業もあるため、日中の移動をする人もいます。日々発注数に変化し、製作して置いておく、ということが出来ないものがあるため、一日ごとのスケジューリング管理が重要です。

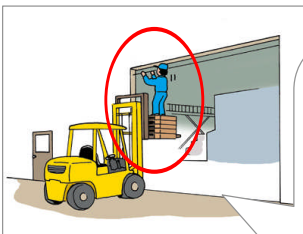


第38号

発行日 2013年10月15日
発行者 総務グループ
[連絡先]
編集者 本社・総務グループ
TEL 042-779-6619
FAX 042-779-9594
[従業員数]
総員: 169人
男性: 103人
女性: 66人
[グループ会社]
総員: 9人
男性: 7人
女性: 2人

2013年10月15日 現在

冷静に考えれば、このような行動はしないかと思いきや、疲れているときや指示内容が不明確なときは予想外の行動をとってしまうこともあるかもしれません。心身共に健康で業務に臨めるよう自己管理をしていきましょう。

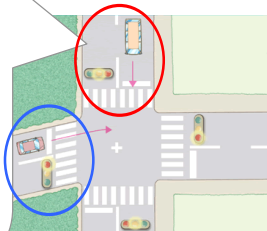


5段積みにしたパレットをフォークに差し込み、その上に乗って作業中に転落、病院搬送されたのち死亡。

- 考えられる要因
- ・会社が作業内容、必要機材をよく確認せず、作業指示をした
 - ・安全衛生教育不足

朝7時から夜9時頃までの作業を終えて、社員3人でマイクロバスで会社に戻る途中、黄信号の点滅と赤信号の点滅の交差点で、徐行・一時停止をせずに進入。乗用車と衝突し、3人ともに重軽傷を負った。

- 考えられる要因
- ・徐行せず交差点に進入した
 - ・後部座席に乗っていた者がシートベルト未着用だった
 - ・運転者に疲労が蓄積していた



二〇一三年十月一日から七日まで、全国労働安全週間の実施期間でした。今年で第六四回目を迎えたこの取組は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことが出来る職場づくりを狙いとしたものです。今年の重点施策としては、メンタルヘルス対策、過重労働対策などがありました。近年の労災死亡事故では、交通事故や機械との衝突・巻き込みだけでなく、出張先での突然の死亡や、過重労働による極度の緊張から引き起こる心臓疾患などから死亡に至るケースもあるようです。

今回は、実際にあった労災事故をイラストで紹介いたします。社内の状況とは少し異なるかもしれませんが、災害を起こさないための意識を高めて頂く参考になればと思います。



HPへアクセス!

UP!!
社員紹介ぞくぞく
増えてます♪

MI ミヨシ・ロジスティクス
<http://www.mivoshi-log.co.jp>

7ログ更新中!
7ログネタ募集中!

現場でサポート。一緒に解決
工場サポート.com
<http://k-i-support.com/>

asaar cafe
2k540
AKI-OKA ARTISAN.
<http://www.cafeasan.jp/>



祝★
オリンピック
パラリンピック

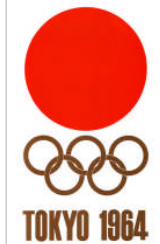
開催決定!

九月八日、大変喜ばしいニュースが日本中を湧かせました。スペインのマドリッド、トルコのイスタンブールとの激戦を制し、二〇二〇年のオリンピック・パラリンピック開催地として、東京が選ばれました。夏の開催は一九六四年以来二度目となります。今回は日本での開催決定を記念して、過去のオリンピックを振り返ります。

メダル獲得数				
	金	銀	銅	合計
1964 東京	16	5	8	29
1972 札幌	1	1	1	3
1998 長野	5	1	4	10
他大会計	117	132	144	393
総計	139	139	157	435

上記の表が、これまでのオリンピックでのメダル獲得数です。(夏・冬合計) 前回のロンドンオリンピックでは過去最多となる三八個を記録しました。日本の開催を追い風に、二〇二〇年大会も最多記録を樹立して欲しいですね。

一九六四年の東京オリンピックは、アジア地域、そして有色人種国家として



も初めての開催国となりました。また、植民地支配から解放された国と地域の多くが参加し、過去最多の出場国数となりました。競技施設・交通機関などの設備投資、カラーテレビ普及によって、後に「オリンピック景気」と呼ばれる経済効果をもたらしました。



過去三回の開催のいずれも、新設された施設や交通機関などはその後何十年と利用されているものが多く、次回の東京オリンピック・パラリンピックにおいても、その経済効果の程が期待されています。新設競技場や選手村の建設だけでなく、旅行者の増加からそれに伴う様々な需要が増えることも考慮すると、日本経済は今後よい方向に向かって行くのではないかと予想ができます。当社もこの流れに乗って更に成長出来るよう、全社一丸となって頑張っていきたいと思います!

職場の教養

今月の心がけ

「緊張感を受け入れましょう」
「ワクワクする自分」
物事に対して「緊張したことがない」という人が世の中にいます。



心の強さを「鈍感力」ともいいますが、鈍感という表現は、一般的にはマイナスの意味合いに取られがちです。しかしプロスポーツの世界では、「鈍感」のほうが一途で、一つの物事に集中し、良い結果を招くこともあると評されます。日々の業務において、緊張の場面は何度も訪れます。その時に、焦れば焦るほど結果が良くなかった経験は誰しもあるでしょう。

緊張しやすい人が鈍感になろうとしても、それは努力してなれるようなものではないでしょう。むしろ苦しむことになるかもしれません。

緊張しやすい人は、緊張しないように考えて行動するのはなく、緊張したと感じたら「自分は今、緊張している」と自分を客観視してみることで、

自分自身を第三者の視点で見ると、気持ちが楽になり、緊張がほぐれてきます。緊張をドキドキ・ワクワクに変えて、楽しく業務にあたりたいものです。

二〇一三年 一〇月号 職場の教養 一三ページより
【社団法人 倫理研究所】

11 月行事予定



- 1週目 幹部連絡会 (本社会議室/12:30~)
- 4週目 全社安全衛生委員会 (本社会議室/16:30~)



季節の雑学

知っ得用語集がパワーアップ!
季節感をプラスして、より詳しく雑学をご紹介します。

皆様、10月14日はどのように過ごされましたか?
この日はスポーツに親しみ、健康な心身をつちかうための、国民の祝日である体育の日でした。体育の日は、1964年10月10日から東京オリンピックが開催されたことを記念して、1966年に制定されました。現在はハッピーマンデー制度適用で10月の第二月曜日ですが、2000年までは10月10日でした。



では、なぜ10月10日に開会式が行われたか、ご存知ですか?

それは、日本の観測史上晴れる確率がとても高い日のひとつで、かつ土曜日だったから、と言われていました。特定の天気が多い日、というものが存在して、これを気象用語で「特異日」と呼びます。データ上では違う日が特異日であった、など諸説あるそうですが、オリンピック開会式は開催国も選手も待ち望んだ晴れ晴れしい日ですので、雨に降られてしまっただけは困りますよね。色々なわかれがあっても、「気持ちよく晴れた、なるべく休日の人が多い日」に開会式をしたかった、という思いがあったのは間違いないさそうです。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックも、青空の下の開催を期待しましょう。

編集後記

◆編集 小船

今回の社内報から、すべて岩間さんに作成して頂きました。紙面の構成も前に比べてどんどん良くなっていくと思えますので、今後も社内報をよろしくお願い致します。

◆編集 岩間

皆様、日々の業務大変お疲れ様です。十月とは思えない暑さも過ぎ、ようやく秋らしくなりました。朝晩の冷え込みが厳しくなるとは思いますが、体調管理に気をつけて過ごしましょう。

